

名作映画 ずらり

三浦でスチル写真展

三浦市南下浦町菊名の市総合福祉センターで、昭和20～30年代に上映された映画の宣伝に使われたスチル

写真を集めた展示会が開かれている。市社会福祉協議会の主催。

同協議会の川崎喜正会長(70)の父・正治さんとその兄の武治さんが、市内で経営していた映画館で上映された洋画のスチル写真を集めた。川崎会長が保管していた写真のうち約200点を公開しており、小規模多機能型居宅介護事業「はつらつ」の利用者が展示作業を手伝った。

会場には「ベン・ハー」「アラモ」「駅馬車」など

名作映画のワンシーンや出演者の写真がずらり並び、訪れたお年寄りが懐かしそうに楽しんでいる。

入場無料。平日の午前9時から午後5時まで。問い合わせは、同協議会☎046(888)7347。

(原 隆介)



写真の展示作業を手伝う小規模多機能型居宅介護事業「はつらつ」の利用者ら
＝三浦市総合福祉センター